

2014年度 知財一般セミナー

開発現場の知財力 UP 講座

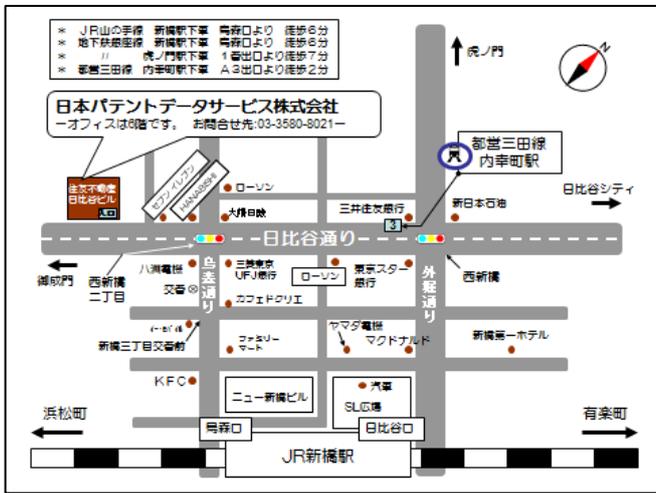
自社製品の課題を見つめ、創造を形にするには？
 有利な事業展開を進めるための開発&知財連携

A
17

実習あり

入門 ← レベル → 上級

日本企業の多くは知的財産の重要性を認識し、事業・開発・知財戦略の三位一体活動の推進と事業のグローバル展開を加速させようとしております。しかし、実際に三位一体活動を行っている企業は一部であり、その他の企業では事業と知財のミスマッチという問題を抱え、特許取得件数が多い企業でも事業戦略で海外企業に負けてしまっているというケースさえ聞かれます。これらは、自社のコア技術分析等が現場とリンクしていない曖昧な机上検討であり、知財マネジメントの最適化が現場レベルでできていないことが一因と考えられます。本講座では、事業のコア技術分析、事業・開発・知財ロードマップ作成、市場ニーズ分析、新人発明創出方法や自社の強みを活かした事業展開について実例を通しながら解説します。開発部門管理者・中堅技術者・知財担当者・商品企画担当者の他、企業経営者まで幅広い方々を対象とした実践的な講座です。



講師：弁理士 宮澤 亘
 電子デバイスメーカー 開発部門マネージャー
 (日本弁理士会、知的財産管理技能士会、知財学会、等)

場所：日本パテントデータサービス(株) セミナールーム
 東京都港区西新橋2-8-6
 住友不動産日比谷ビル6F
 TEL:03(3580)8021 FAX:03(5512)7810

時間：1日間コース (午前 10:00～午後 4:00)
 受講料：20,000 円 (税別)
 定員：24 名 (先着順申し込み)
 開催日：8月22日(金)、2015年1月23日(金)

- 【申込方法】 FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpds.co.jp (受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)
- 【キャンセル】 セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。但し講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「開発現場知財力 UP 講座」申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

会社名				部課名			
住所	〒						
TEL				FAX			
参加希望日:	<input type="checkbox"/> 8月22日 <input type="checkbox"/> 2015年1月23日						
受講者氏名				所属			
E-mail				特許経験	<input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無		
受講者氏名				所属			
E-mail				特許経験	<input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無		
支払方法	<input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求(お取引コード:)						
備考:	※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)						

セミナースケジュール（現場知財力 UP 講座）

午前 10:00	講師紹介
10:05	開発課長弁理士からみた現場の課題 講義 1 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業戦略と知財戦略のミスマッチの原因検討 ・ 開発課長の立場から見たコア技術分析 ・ 開発部門での知財管理（現場での知財管理と新アイデアのストック） ・ 開発現場でのアイデア検討会（新人発明者の創出方法）
11:45	昼休憩
12:45	演習 1（※注） <ul style="list-style-type: none"> ・ 開発現場コア技術分析（強み・弱み・機会・脅威分析）の実践演習 演習 2（※注） <ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略策定の実践演習
14:20	休憩
14:30	講義 2 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自社知財ロードマップの作成方法（コア技術の具体化・可視化） ・ 開発現場でのアイデア検討の事例紹介 ・ アイデア検討から明細書案作成へ（落書ホワイトボードから明細書へ）
15:30	演習 3（※注） <ul style="list-style-type: none"> ・ 新事業展開検討の実践演習 講義 3 <ul style="list-style-type: none"> ・ 知財（特許、意匠、商標、著作権等）をフル活用した事業展開 ・ 知財を有効活用している会社の事業展開の紹介 まとめ <ul style="list-style-type: none"> ・ 講義のまとめ ・ 留意点、質疑応答等
16:00	終了

（※注）演習内容は、受講者の職位や人数に応じて、変更する場合があります。

【備考】

- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。